

鎌沢 校舎等配置図（案）

○敷地面積

約 31,700㎡

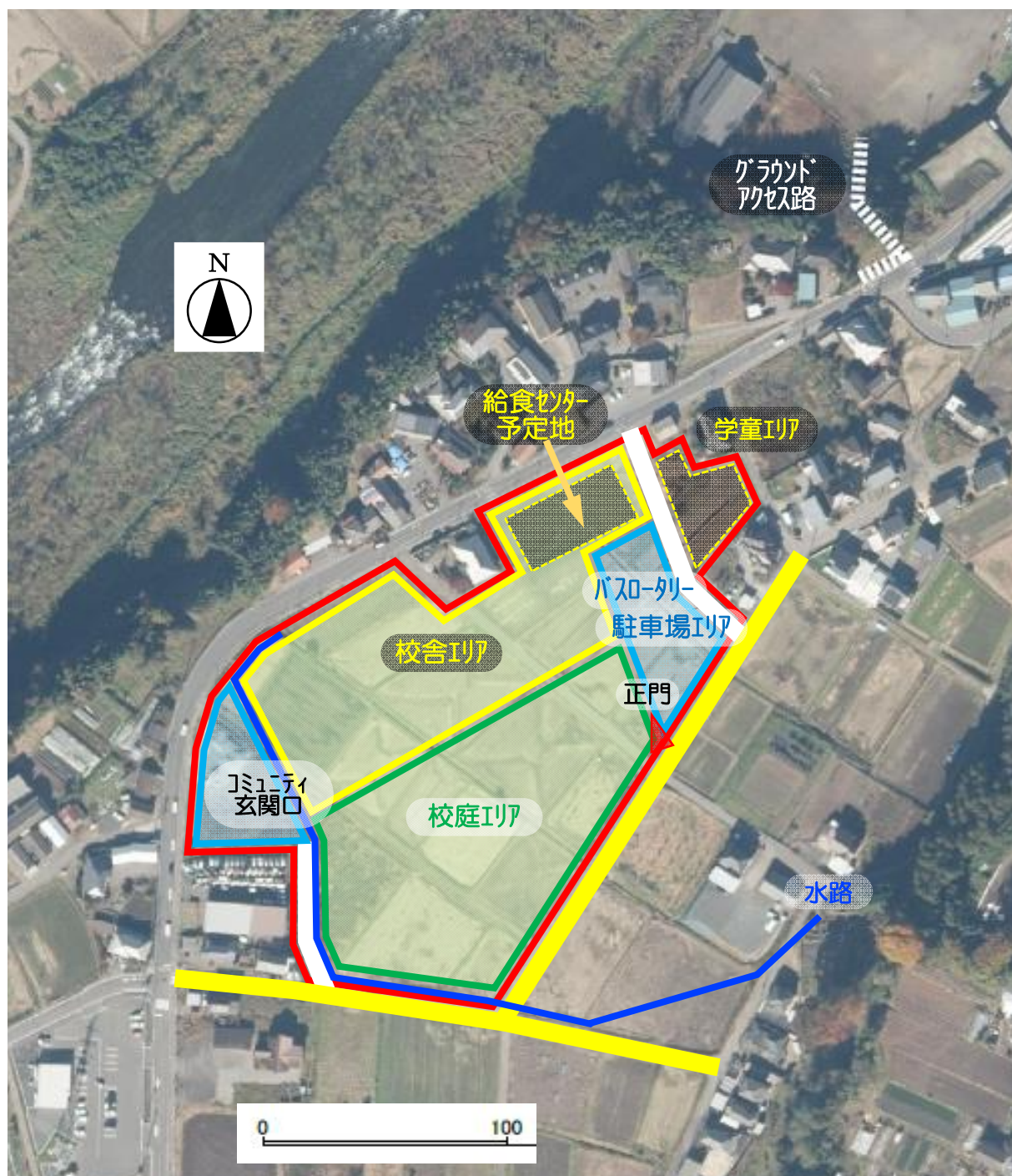
校舎エリア	12,400㎡
校庭エリア	11,500㎡
ターミナル	2,200㎡
駐車場エリア	3,100㎡
学童エリア	1,200㎡
新設道路	1,300㎡

○総事業費 見込額

79億円（※別紙のとおり）

基本計画	土地取得
基本設計	調査費用
実施設計	地盤整備・改良
施工管理	
工事	諸費用を含む

ただし、4校廃校利用(解体)の費用は含まず



南小（校舎活用） 校舎等配置図（案）

○敷地面積

約 37,000㎡

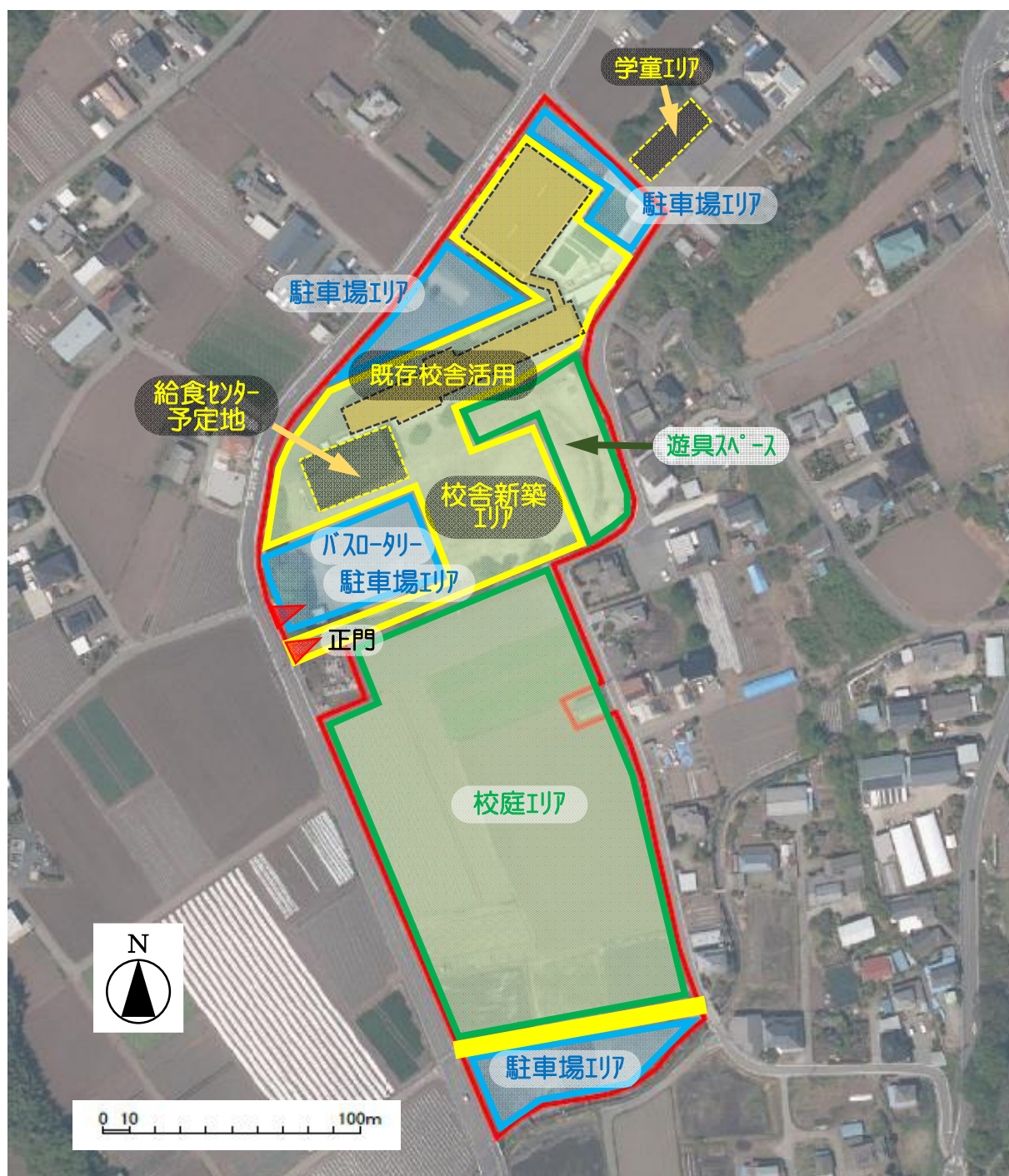
校舎ⅠⅡ	10,800㎡
校庭ⅠⅡ	18,800㎡
ターミナル	1,900㎡
駐車場ⅠⅡ	4,450㎡
学童ⅠⅡ	450㎡
既存道路	600㎡

○総事業費 見込額

75億円（※別紙のとおり）

基本計画	土地取得
基本設計	調査費用
実施設計	地盤整備・改良
施工管理	
工事	諸費用を含む

ただし、他3校の廃校利用(解体)の費用は含まず



学校建設の総事業費と財政支出の試算

7月6日から10日にかけて実施した地域説明会の質疑を踏まえて、推進協議会で選定した「鎌沢案」と、事業費が最も少ないと評価された「南小校舎活用案」について、学校建設の総事業費と財政支出を試算しました。

項 目	鎌沢案（新築）	南小学校活用案 （改修・増築）	備 考
総事業費（見込）	79億円	75億円	物価上昇率13.9%等を両案に反映
初期投資の一般財源	約18億円	約18億円	村の学校建築基金（約20億円）を充当
起債（借入金）の 実質負担	約13億円 （30年償還）	約12.3億円 （30年償還）	交付税措置等を差し引いた村の実質負担額
年間の実質負担額 （起債分）	約4,300万円	約4,200万円	上記の実質負担額を年割計算した額
スクールバス運行費 （村負担）	約6,600万円/年	約5,400万円/年	交付税措置（半額）後の村負担見込額
合計の年間負担額 （見込）	約1億900万円	約9,600万円	起債償還とバス運行費の合計
施設の耐用年数	約80年 40年後改修が必要	約30年 30年後建替えが必要	改修後、30年で再度建替等の大規模投資が必要
特記事項	・ 地権者交渉等の遅延リスクあり	・ 工事期間中の仮設校舎費用（約1.8億円）や通学バス費用（約3.3億円）を含む ・ 工事中の児童生徒への負担が発生	